

「地方創生推進交付金（道の整備事業）」 を活用した地域再生計画（埼玉県、美里町）

“美しい里” 定住したい魅力ある地域づくり計画

作成主体	埼玉県、美里町
区域	美里町の全域
計画期間	H28～32年度



◆背景

- 平成10年10月をピーク町の人口は減少し、高齢化率26.8%に達し「消滅可能性」の896自治体の一つに上がっている。
町の人口11,420人(H27.4) → 8,000人(H52)予測
- 町の南部に広がる森林については、林業や観光資源として可能性を秘めているが、活用されていない。

◆目標

○町道と林道を一体的に整備することにより、町全体の安全性利便性を向上させ、さらに森林資源の活用を図る。併せて、関連事業である「スマートインターチェンジ事業」などを実施し、住みやすさ、森林資源の魅力、新たな企業誘致を加えた美里町の魅力を構築して、定住人口の増加を目指す。

【数値目標】

- ・新築件数の増加
63件(H27) → 365件(H32)
- ・間伐面積の増加
0ha(H27) → 15ha(H32)
- ・人口1,000人当たりにおける交通事故発生率の低下
5.95件(H27) → 5.50件(H32)



◆取組

○町道及び林道を総合的に整備（町道:2.2km 林道:0.6km）
〈地方創生推進交付金（道の整備事業）〉
総事業費 345百万円(うち国費 168.5百万円) 〈内訳: 町道 309百万円(うち国費 154.5百万円) 林道 36百万円(うち国費 14.0百万円)〉

<その他の事業>

- ・(仮称)寄居PAスマートインターチェンジ関連事業
- ・定住促進奨励金事業
- ・美しい里人材創生プロジェクト(地方創生加速化交付金)
- ・里山・平地林再生事業
- ・交通安全対策事業の推進